

# 島根県消防学校だより vol.13

## 職員特別教育 機関研修



1月13日(水)・14日(木)の特別教育「機関研修」には、18名が受講しました。消防車両を運転する機関員として、ポンプ車両を使ってより実践的放水訓練の機会の確保が難しい時代となってきた今、本校において昨年3月に完成した消防活動訓練棟を使用し、放水原理や技能をしっかりと再確認することができました。

火災防ぎよの基本は、如何に早く適切な筒先圧力と放水量を確保し消火態勢に入ることが常に求められます。

今回の教育は、経験不足を補う上で有意義な研修となったようです。

1月18日(月)から22日(金)の一週間、職員専科教育「危険物科第15期」には、16名が入校しました。全国的に火災件数は減少傾向にあるものの、危険物施設等の火災及び流出事故件数は、施設が減少しているにもかかわらず増加傾向を示し、高い水準で推移しています。

このような状況を踏まえながら、事業所への立ち入り検査や措置命令・違反処理といった専門的知識を習得するため、個々の課題研究討論会や消防大学校講師の講義を熱心に受講することで、一層の予防行政推進を心新たにしたいようです。

今後所属での取り組みの充実強化を期待したいものです。



## 職員専科教育 危険物科第15期

2月6日(土)・7日(日)1泊2日の日程で「消防団指揮幹部科現場指揮課程」を実施し、県内から5消防団26名の受講がありました。

校長からは、昨今の全国的な自然災害の被害状況に触れ、愛する地元地域への思いは郷土愛となって消防団員の奉仕精神に継承され、「地域防災の要」として昼夜を問わず崇高な社会貢献を実現されていることへの感謝の言葉がありました。2日間の講習では、規律訓練や消防活動訓練棟を使用しての現場指揮要領と消火活動を実践することで、改めて幹部として指揮統率技能を習熟してもらいました。

この機会が団幹部活性化に繋がり、地域色豊かな「消防団の充実強化」に向けて大きく前進することを期待し、いつまでも健康で頑張ってもらいたいものです。

この課程を最後に、本年度の消防団員基礎教育及び幹部教育を全て終了しました。

## 消防団幹部教育 指揮幹部科 「がんばれ！島根県消防団」



## 職員幹部教育 初級幹部科第27期



2月15日(月)から2月26日(金)までの約2週間、職員幹部教育「初級幹部科第27期」には、19名が入校しました。平均年齢は、39.5歳であり、平均勤務年数は、約20年という将来を期待されたベテラン職員でありましたが、「初任科」以来の入校生も数多く、寮生活に一部戸惑いを感じた者もいました。前半の授業では、上司としての「心構え」をしっかりと認識することで部下職員を「育てる」立場であることや自ら「範を示す」ことで、上司と部下の信頼関係がより強固なものとなり、チームワーク作りに必要不可欠な重要な要素であることを学んだようです。

後半は実科訓練が主流となり、「現場指揮要領」や「部隊活動要領」の総仕上げとして、学生企画による「総合訓練」を披露しました。19名が目的意識を持ち本校が定める到達目標を達成し修了式となりました。「組織は人なり」を十分考えるよい機会となったようです。

## 職員専科教育 警防科第25期



3月7日(月)から3月18日(金)までの約2週間、職員専科教育「警防科第25期」には、19名が入校しました。

平均年齢は、34.5歳であり、平均勤務年数は約13年という、今一番気力も体力面も充実している職員である

ことから実技訓練を主眼においた授業でありました。到達目標である全国的消防行政の現状を再認識し、消防最前線で警防隊として各種災害事象に対する基本的消防戦術の理解と確認ができたものとなったようです。最後に学生企画による「総合想定訓練」では、どの学生も「大きな声」が飛び交い、訓練に対する各々の真剣な眼差しは、将来の消防に「光り」を感じ取った瞬間でありました。この機会を得た知識・技術・技能を是非職場で活かしてもらいたいものです。

### 編集後記(事務局より)

平成27年度島根県消防学校教育は、4月7日「初任総合教育第55期」の入校式に始まり、3月18日の「職員専科教育警防科第25期」の修了式をもって全ての授業を無事終了することができました。

この1年間、各消防本部の皆様を始めとし、関係各方面からの温かいご支援ご協力を賜りましたことに対しまして、学校長以下教職員一同衷心より改めて感謝し厚く御礼申し上げます。

「ありがとうございました。」平成27年度「島根県消防学校だより」最終号と致します。

来年度もよろしく  
お願いします!!

島根県消防学校

〒690-0046 島根県松江市乃木福富町735-157

E-mail: syobogako@pref.shimane.lg.jp

Tel: 0852-22-0166